

科目名			<h1>メンタルヘルス看護学特論</h1>		
科目責任者		松尾 綾	(広域・発達看護学 講師)		
担当者		黒坂 知絵	(人間情報科学 准教授)		
開講時期:	1年次前学期	単位数:	2 単位	時間数:	90分× 15 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>個人や集団のライフサイクルを考慮したうえで、メンタルヘルス看護を実践するための必要な理論を学ぶ。精神障害者を取り巻く現状を理解し、看護職に求められる役割、今後の展望について学習する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 心の発達について理解する。 2) ライフサイクルに応じたメンタルヘルスの問題について理解する。 3) 心理学(精神力動論、交流分析等)について理解する。 4) ストレスの測定方法およびストレスマネジメントの実際について学ぶ。 5) 精神医療保健福祉の現状と今後の方向性について理解する。 6) 精神障害者を取り巻く状況を理解し、看護者としての役割を考える。 7) 対人関係モデルについて学ぶ。 8) 精神看護領域におけるコンサルテーションについて理解する。 					
● 評価方法	プレゼンテーション内容 40%、ディスカッションの内容 20%、課題レポート 40%				
● 参考文献	講義の中で必要に応じて紹介する。				

● 授業計画

回	項目	内容	担当教員
1	メンタルヘルス	メンタルヘルスの基本	松尾 黒坂
2	ライフサイクルと心の発達	ライフサイクルと心の発達	松尾
3	精神障害とリカバリー	リカバリーの概念と関連する理論	松尾
4	ストレスとストレスの評価	ストレスとストレスの客観的な評価と主観的評価	松尾 黒坂
5	ストレスマネジメント	ストレスマネジメントの実際	松尾
6	メンタルヘルスの現状と課題	メンタルヘルスの現状の理解とその課題	松尾
7	精神医療保健福祉	精神医療保健福祉の現状と今後の方向性	松尾 黒坂
8	精神障害者の理解	精神障害者を取り巻く状況、生活の現状	松尾
9	サポートシステム	精神障害者およびその家族のサポートシステム	松尾
10	精神科における治療	薬物療法、精神療法の基本と臨床での実践	松尾
11	対人関係論	メンタルヘルス看護学領域における対人関係モデル	松尾
12	対人関係の技法	援助者としての対人関係技法、および自己活用	松尾
13	精神看護コンサルテーション	精神看護領域におけるコンサルテーション機能とリエゾン精神看護	松尾
14	対応困難事例	対応困難な患者行動の理解とその対応	松尾
15	まとめ	本科目のまとめ	松尾 黒坂